

Doc. No.: NR050819

2005年8月19日

## JMFによる印刷システムとの連携を実現

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(カンパニー社長：垣内 永次)は、CIP4<sup>※1</sup>が策定したJDF<sup>※2</sup>に対応し、印刷会社における印刷物の生産システムと営業・業務・経営を含めた情報管理システムをシームレスに統合するプリントビジネス・ソリューション「Trueflownet(トゥルーフローネット)」を展開しています。その一環として、当社のJDF対応プリプレスマネージャー「Ritecontrol(ライトコントロール)」と印刷システムとの間の、JMF<sup>※3</sup>で記述されたデータによる連携を、今年10月に実現します。

印刷システムでは従来、オペレーターが指示書を参照し、インキキーデータ(PPF)を手動で選択する必要がありました。今回の連携の実現によって、「Ritecontrol」は製版工程での刷版出力時に、ジョブIDとインキキーデータの情報をJMFにより印刷システムに配信できるため、印刷システムはMIS<sup>※4</sup>から送られたJDFの情報を基にインキキーデータを調整し、インキキーをコントロールすることが可能となります。これらにより、指示ミスの低減、刷り出しまでにかかる印刷機の準備時間の短縮を実現し、印刷機のセットアップ作業のさらなる効率化に貢献します。

### <「Ritecontrol」とJMF連携を実現する印刷システム>

株式会社小森コーポレーション(本社：東京都墨田区/代表取締役社長：小森 善治)  
印刷機集中管理システム「K-Station(ケイ-ステーション)」

リョービ株式会社(本社：広島県府中市/代表取締役社長：吉川 進)  
デジタルワークフローシステム「RYOBI Smart Net(リョービスマートネット)」

なお、10月に開催されるグラフィックアーツ総合機材展「JGAS2005」では、当社のブースにおいて、「Ritecontrol」と印刷システムのJMFによる連携をご紹介します。

※1 CIP4

The International Cooperation for the Integration of Processes in Prepress, Press and Postpressの略。製版・印刷・印刷後加工における工程の統合のための協議会。

※2 JDF (Job Definition Format)

CIP4により定められたデジタル指示書の書式。印刷物制作・製造の全工程を包括的に記述し、管理・制御を行うことを目的とする。

※3 JMF (Job Messaging Format)

JDFワークフローにおける、プロセスやデバイス同士が交信するためのメッセージの書式。

※4 MIS (Management Information System)

製造部門の全体最適化、および営業や工務・管理部門などの生産性向上を目的とした管理システム。通常は「経営情報システム」と訳される。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアテクノロジーカンパニー 営業統轄部 営業企画課 営業企画課：  
Tel 075-414-7610 Fax 075-414-7608 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

《本件に関するお問い合わせ先》

大日本スクリーン製造株式会社  
メディアテクノロジーカンパニー 営業統轄部 営業企画部 営業企画課  
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目天神北町1-1  
TEL：075-414-7610

株式会社小森コーポレーション  
広報課  
〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋3-11-1  
TEL：03-5608-7810

リョービ株式会社  
グラフィックシステム本部 営業・管理部 企画開発課  
〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8  
TEL：03-3927-5050